

新潟市内野まちづくりセンターの管理運営について

掲示用

地方自治法の一部が改正され、公の施設の管理について、「指定管理者制度」が創設されました。

この制度は、公の施設に係る管理主体の範囲を民間事業者まで広げることにより、住民サービスの向上を図るとともに、経費の節減等を図ることを目的としています。

市では、施設の機能を生かした効果的・効率的な管理運営を図るために、指定管理者制度への移行に努めてきたところです。

この度、指定管理者が、公の施設を適切に管理運営し、良好なサービスを提供しているかを確認・評価しましたので、評価の結果について掲示します。

評価対象の指定管理者	内野・五十嵐まちづくり協議会
評価対象の期間	平成28年10月31日～平成29年3月31日

1.施設サービス提供 (施設そのものを市民に提供することで、協定等で定めるサービスが実施できているか)

※1 ※2

評価項目	評価	新潟市西区地域課課コメント欄
1 利用時間等	○	
2 適正な人員配置	○	
3 設備・備品の貸出	○	
4 利用者の安全確保	◎	
5 案内等の対応と接遇	○	
6 苦情への対応等	○	
7 緊急体制	◎	

2.事業(市の事業、自主事業) (施設を利用して市民に提供している事業について、協定等で定める内容が実施できているか)

評価項目	評価	新潟市西区地域課課コメント欄
1 目的にあったサービス提供	◎	
2 情報提供・接遇	○	
3 自主事業配分	◎	
4 サービス向上の観点	○	
5 苦情等への対応	○	

3.施設の管理 (施設自体の保守管理、修繕や、震災等への対応等)

評価項目	評価	新潟市西区地域課課コメント欄
1 建物保守管理等	○	
2 個人情報保護	○	
3 備品等の管理	○	
4 清掃・警備等	○	
5 修繕	○	
6 環境配慮	○	
7 災害等への対応	◎	
8 関係団体、地域との連絡調整	○	
9 管理記録	○	

4.歳入歳出 (協定における収支計画等に沿っているか、経費等の縮減はできているか)

評価項目	評価	新潟市西区地域課課コメント欄
1 管理経費等の縮減	◎	
3 利用者増等	○	A こまめな消灯の徹底やなど経費削減への取り組みを行っている。

5.総合評価 (上記の1から4を踏まえての総合評価)

利用報告書の意見欄設置や意見箱の設置により、利用者の要望を把握し、施設運営に役立てている。 自主事業のほか、地域住民とともにを行う事業など、地域住民に向けた多様な事業を実施しており、市民協働の拠点として活動を進めている。 稼働率については年度途中からの供用開始ではあるが、コミュニティセンターの全市の平均値を上回っており、「地域コミュニティの活性化」が図られている点が評価できる。 コスト意識を持ち経費節減に努め管理にあたっている。 指定管理者として優良と評価できる。
--

※1 各評価項目ごとに「◎」「○」「△」「×」の4段階で評価

- ◎ :仕様を超えるなど、「○」ランク以上の特にめざましい成果があった。
○ :事業計画や仕様書を基に協議により定めたサービス水準を達成した。
△ :「改善指導書」など市が相当程度指導するなどして何とか水準をクリアーできた。
× :仕様、サービス水準達成できなかった。

※2 「1. 施設サービス提供」～「4. 歳入歳出」について「A」から「D」の4段階で評価

- A :多くの評価項目において「◎」があり、残りの項目についても全て「○」である場合。
B :全ての項目が「○」以上である場合。
C :「△」の項目が1つでもある場合。
D :「×」の項目が1つでもある場合。

評価に関するお問い合わせ先 西区役所地域課 地域振興係 025-264-7172(直通)